

経済情報研究科

教育課程の編成及び実施に関する方針（カリキュラム・ポリシー）

博士課程（前期）

- 1 講義、演習および修士論文指導を含む演習で構成する。
- 2 経済、情報、経営、環境などの異なる分野の知識を併せ持つ人材の育成に対応すべく、広い範囲にわたって科目を設定し、加えて、学際的な科目を取り入れる。
- 3 多彩なテーマでの修士論文作成が可能になるよう、修士論文指導を含む演習を15科目以上展開する。

以上のカリキュラムを通じて、研究分野における必要な能力を身につけ、最終的に提出された修士論文または特定課題研究の審査により評価します。

博士課程（後期）

- 1 講義および博士論文指導を含む演習で構成する。
- 2 講義としては、経済や情報に関する専門的な科目と総合的な内容のオムニバス方式の科目を設定する。
- 3 経済情報における専門的研究による博士論文作成に幅広く対応できるよう、博士論文指導を含む演習を5科目以上展開する。

以上のカリキュラムを通じて、研究分野における必要な能力を身につけ、最終的に提出された博士論文の審査により評価します。